

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		常葉学園大学		設置者名	学校法人 常葉学園			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成17年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状 取得者数	教員 就職者数	
教育学部	初等教育課程	110人	小一種免	昭和55年度	102人	96人	53人	
			中一種免(国語)	平成6年度				88人
			高一種免(国語)	平成6年度				13人
			中一種免(社会)	平成6年度				13人
			高一種免(地理歴史)	平成6年度				16人
			中一種免(数学)	平成6年度				11人
			高一種免(数学)	平成6年度				23人
			中一種免(理科)	平成6年度				20人
			高一種免(理科)	平成6年度				14人
			中一種免(音楽)	平成6年度				13人
			高一種免(音楽)	平成6年度				9人
			幼一種免	平成6年度				8人
			幼一種免	平成16年度				0人
外国語学部	英米語学科	110人	中一種免(英語)	昭和59年度	138人	39人	7人	
			高一種免(英語)	昭和59年度				37人
	グローバルコミュニケーション学科 (旧・スペイン語学科)	70人	中一種免(スペイン語)	平成16年度	52人	5人	0人	
			高一種免(スペイン語)	平成16年度				5人
造形学部	造形学科	80人	中一種免(美術)	平成14年度	70人	13人	1人	
			高一種免(美術)	平成14年度				8人
			高一種免(工芸)	平成14年度				10人
								0人
入学定員合計		370人	合計		362人	153人	61人	
備考	<p>・「免許状取得者数」欄の、左側には各学科等の実人数を、右側には学科等内の教員免許課程ごとの人数を記載している。</p> <p>・外国語学部グローバルコミュニケーション学科の「免許状取得状況・就職状況」は、旧学科(上記該当箇所にて記載)における状況を記載している。</p>							

右欄の指摘等にかかる現在の状況		委員による指摘又は指導・助言等	
全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員養成に関する教育課程、教員組織等については、一般的に基準を満たしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も引き続き、教員養成の水準の維持・向上に努めてほしい。</li> <li>・先進的な取組みがなされており、これらの取組みを他大学に対して発信し、他大学の模範となってほしい。</li> </ul>	
個別的事項	教員養成に対する理念等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的指導力の育成と人間的修養を目指している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的指導力の育成と人間的修養に取り組んでいる点は評価できる。</li> </ul>
	教育課程	教職に関する科目等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業科目「教育原理」においては、教育職員免許法施行規則に定められている「各科目に含めることが必要な事項」である「教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想」が含まれていない。</li> <li>・教育課程及び指導法に関する科目において、学習指導要領そのものをテキストまたは参考書として使用していない授業科目がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育職員免許法施行規則に定められている「各科目に含めることが必要な事項」が、学生にわかるように、それぞれの授業科目のシラバスに明記すること。</li> <li>・法令の趣旨により、指導法に関する授業科目は、学習指導要領に掲げる事項に即して、包括的な内容を含んだ科目でなければならない。よって、これらの授業科目では、教科書または参考書として学習指導要領を使用するよう努めること。</li> </ul>
		教育課程 <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当教員ごとに、シラバスの記載内容等にばらつきがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的にシラバスの内容が不明確であり、各回の講義でどのような内容を扱うのかをわかるようにしてほしい。学生の視点に立ち、わかりやすいものとなるよう、全体的に見直してほしい。</li> </ul>
	教育実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習校においても事後指導を実施している。</li> <li>・1年次に「授業実践演習」、教員採用試験合格者に対して生徒指導や保護者への対応を学ぶ「教育実践演習」、1～4年次に海外の学校における観察実習を実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習校において事後指導を行うという取組みは他大学では見られないものであり、今後も引き続き実施してほしい。</li> <li>・1年次から卒業時まで体系的に実習が計画されており、評価できる。</li> </ul>
教職指導、介護等体験等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護等体験において、体験期間中に大学の教員が施設を訪問したり、体験終了後に学生が体験先の児童生徒にプレゼントを贈るなどしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護等体験についても、大学として、きめ細やかに指導しており、評価できる。</li> </ul>	

免許状取得状況及び教員就職状況	・免許状取得者に対し、約5割の学生が教員として採用されている。	・教員志望者に対して、適切な指導が行われている。
施設・設備の状況	・特記事項なし。	・特記事項なし。